

議員発案第 1 号

三条市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について

三条市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定するものとする。

令和6年12月13日 提出

提 出 者 三条市議会議員 燕 幸 男

賛 成 者 三条市議会議員 馬 場 博 文

同 三条市議会議員 阿 部 銀 次 郎

同 三条市議会議員 小 林 誠

記

三条市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

三条市議会の個人情報保護に関する条例（令和４年三条市条例第 29 号）の一部を次のように改正する。

第 53 条から第 55 条までの規定中「懲役」を「拘禁刑」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、令和 7 年 6 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行前にした行為の処罰については、なお従前の例による。

議員発案第 1 号参考

三条市議会の個人情報の保護に関する条例（抜粋）

第53条 職員若しくは職員であつた者、第9条第2項若しくは第15条第5項の委託を受けた業務に従事している者若しくは従事していた者又は議会において個人情報、仮名加工情報若しくは匿名加工情報の取扱いに従事している派遣労働者若しくは従事していた派遣労働者が、正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された第2条第5項第1号に係る個人情報ファイル（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したときは、2年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処する。

第54条 前条に規定する者が、その業務に関して知り得た保有個人情報を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したときは、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処する。

第55条 職員がその職権を濫用して、専らその職務の用以外の用に供する目的で個人の秘密に属する事項が記録された文書、図画又は電磁的記録を収集したときは、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処する。